

1 アジア州をながめて

(1) 変化に富む自然環境

- ① 地形…中央に「世界の屋根」といわれる〔¹A〕山脈や〔²B〕高原。長江、〔³C〕, メコン川, インダス川などの大河が流れ出て中下流に平野を形成。

- ② 気候…北部のシベリアには寒帯や〔⁴〕帯, 内陸には乾燥帯が広がる。東部は〔⁵〕により四季が明確で, インドシナ半島やインド半島では季節風によって雨季と乾季が明確であり, 赤道付近は熱帯で, 一年中高温で雨が多い。

◆アジアの自然



(2) 入り交じる文化

- ① 東アジア…日本や朝鮮半島などの文化は中国の影響を受ける。漢字の使用, 主食が〔⁶〕, はしの使用などが共通。
- ② 東南アジア…中国系の人々〔⁷〕が中国文化を広める。インドから〔⁸〕教, 西アジアからイスラム教。欧米諸国の植民地となったフィリピンではキリスト教の影響が大きい。
- ③ 西アジア…アラビア語を用い〔⁹〕教を信仰。

(3) 都市化が急速に進むアジア…中国と〔¹⁰〕は10億人以上。

2 東アジア①アジア NIES

- (1) 東アジアの産業の変化…大韓民国(韓国), 台湾, ホンコン(香港), シンガポールといったアジア〔¹〕(新興工業経済地域)が工業化を進め, 電子部品などを海外に輸出することで成長。1990年代以降は中国などで工業化が進む。

(2) 輸出とともに成長した韓国…加工貿易により成長。

- ① 1960年代…せんい製品など〔²〕工業製品を輸出。
- ② 1970年代…国の南東部の沿岸地域を中心に鉄鋼, 造船, 自動車, 石油化学などの重化学工業が発達。

- ③ 1990年代以降…半導体や携帯電話などハイテク産業が成長。企業は首都のソウル周辺や海外へ進出。

(3) ハイテク産業が発展する台湾…コンピューターや半導体などのハイテク産業が盛ん。

◆アジアの国・地域からの日本への輸出品

[2013年]

中国
計17兆6600億円

金属製品 2.9	玩具 2.3
機械類 44.8%	衣類 13.7
	その他 34.0

(ホンコン)
計1564億円

魚介類 18.6%	ダイヤモンド 4.8
	その他 63.0

韓国
計3兆4931億円

機械類 29.3%	石油製品 24.2
	プラスチック 3.7
	その他 31.4

シンガポール
計7274億円

鉄鋼 8.1	有機化合物 3.3
プラスチック 3.9	
機械類 33.9%	医薬品 15.7
	その他 37.9

精密機械 6.1 有機化合物 2.5

(財務省「貿易統計」)

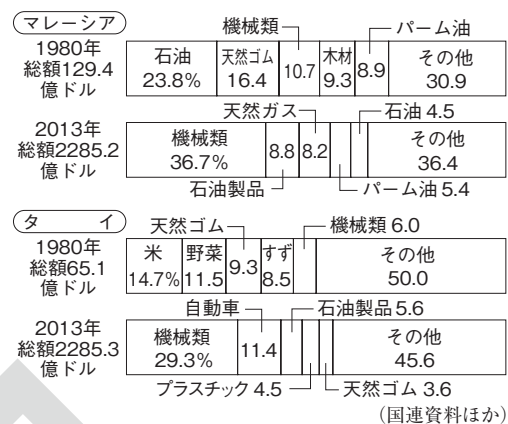
3 東アジア②中国の発展

- (1) **巨大な人口が支える成長**…約13億人の人口の約9割が〔¹〕族。1970年代末から人口抑制政策である〔²〕政策。
- ① 沿岸部(東部)…人口の多くが分布。長江流域の華中やチュー川(珠江)流域の華南では稲作や茶の栽培、黄河流域の河北や東北地方では畑作。シェンチェン(深圳)やアモイ(厦門)などに〔³〕を設けて外国企業を受け入れる。シャンハイ(上海)やティエンチン(天津)にも外国企業が進出。
- ② 内陸部(西部)…少数民族が分布。主に牧畜。
- (2) **拡大する格差と西部大開発**…沿岸部と内陸部の経済格差が拡大。中国政府は「〔⁴〕」というスローガンをかけ、鉄道や道路の整備や産業の育成など内陸部の開発を始めている。
- (3) **進む都市化と課題**…ペキン(北京)などが発展する一方で大気汚染などの環境問題が起こっている。

4 東南アジアの発展と課題

- (1) **増える日本への輸出**…電化製品、衣類などの多くが、安く労働力が得られる中国や東南アジアでつくられる。〔¹〕(東南アジア諸国連合)の国々は、アメリカや日本などの企業を受け入れて工業化。
- (2) **農村の暮らしの変化**…大河流域では米の二期作。人々が都市へ流出。マレーシアやインドネシアなどでは、植民地時代につくられた〔²〕(大農園)を現地の人が経営。アブラヤシ農園の開発で熱帯雨林が減少。
- (3) **急速な都市化と課題**…スラムの形成などの都市問題が起こる。

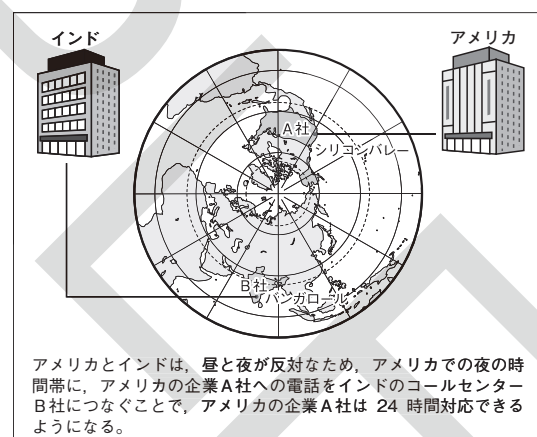
◆輸出品の変化



5 南アジアで急速に成長するインド

- (1) **活発な世界各地との交流**…アメリカで働いていた人々がインドに帰国し、情報技術〔¹〕産業の成長に重要な役割を果たす。
- (2) **変わる都市と農村**…約12億人の人口がヒンドスタン平野や南部の沿岸部に集中。ガンジス川下流で稲作、上流では〔²〕栽培。農業の近代化にともない都市に人口が流入し、都市問題が発生。
- (3) **経済の自由化と工業の成長**…1990年代から外国企業が進出。日本企業も現地生産を増やす。

◆24時間対応のコールセンターの仕組み



6 西アジア・中央アジア

- (1) **イスラム教徒が多い西アジア**…多くが〔¹〕語を使うアラブ系でイスラム教徒。
- (2) **石油でうろうおう西アジア**…石油の宝庫で、〔²〕(石油輸出国機構)などで結びつく。産油国では石油の収益で工業化や農業の近代化、道路の整備などを行う。
- (3) **注目される中央アジア**…標高が高く乾燥。石油、石炭、天然ガスや希少金属〔³〕などを産出。かつてソビエト社会主義共和国連邦(ソ連)の一部。イスラム教徒が多い。